

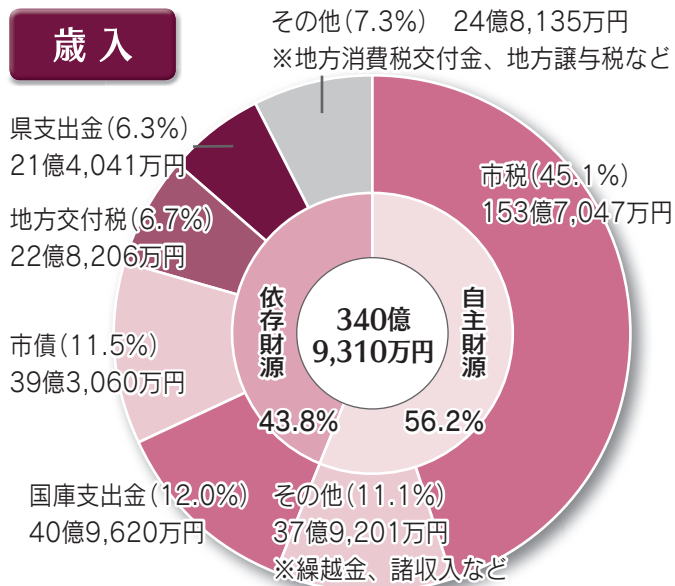
平成30年度 決算報告

市では毎年、予算・決算などの財政状況を公表し、市民の皆さんから納めていただいた税金がどのように使われているのかをお知らせしています。今回は、平成30年度決算の概要などをお知らせします。※金額と割合は、それぞれ1万円未満と小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため各項目の和は合計額と一致しません。 ④財政課財政係 TEL44-3159

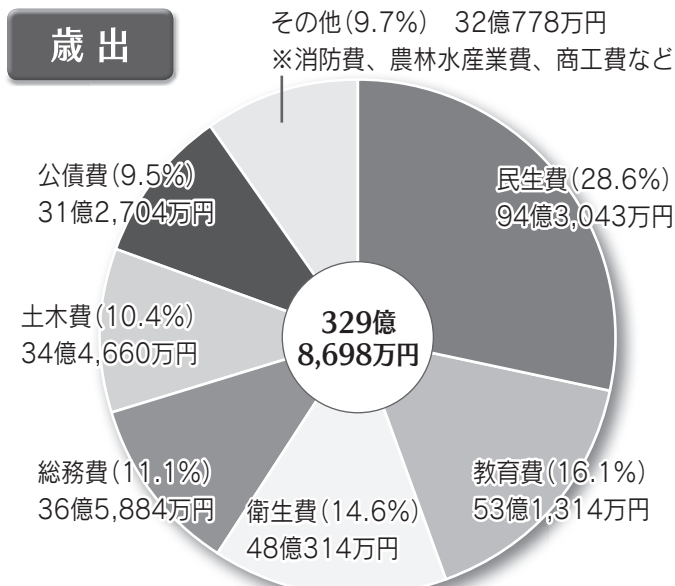
1 一般会計

一般会計は、保健・福祉・ごみ処理・道路や防災施設の整備など、市民の皆さんの暮らし全般に関わる事業に使われる会計です。

平成30年度の一般会計では、予算額348億8,950万円に対し、歳入決算額が**340億9,310万円**、歳出決算額が**329億8,698万円**となりました。



(参考)平成29年度歳入339億7,971万円



(参考)平成29年度歳出327億729万円

歳入

雇用・所得環境が改善するなど、ゆるやかな景気回復により、個人市民税・法人市民税が増加する一方で、3年に1度の評価替えに伴い固定資産税が減収となりましたが、市税全体で前年度比1.2%増となっています。歳入総額は、前年度比0.3%増となっています。

歳出

静岡モデル防潮堤整備事業の進行などにより消費税が減額したものの、ルンビニあゆみ園（保育所）新設支援に伴う民生費や総合体育館の整備の本格化に伴う教育費の増額などにより歳出総額では、前年度比0.9%増となっています。

平成30年度の主な事業



まちの国際化の推進



ラグビーW杯2019機運醸成事業



袋井東・袋井西小学校区の放課後児童クラブ新設



WHOとAFHCから市の取り組みが表彰



消防庁舎・防災センター建築工事

その他にも…

- ・幼小中一貫教育の推進
- ・コミュニティセンターを拠点とした地域づくり
- ・教育施設への空調設備設置 など

市民1人当たりの金額

一般会計の歳出額329億8,698万円を平成31年3月31日現在の人口88,221人で割ると、市民1人当たり約373,913円が使われた計算になります。

2 特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険、公共下水道など特定の事業のために、一般会計と区別して使われる会計です。

会計名	予算額	歳入決算額	執行率	歳出決算額	執行率
国民健康保険	81億4,000万円	80億1,835万円	98.5%	78億5,106万円	96.5%
後期高齢者医療	7億5,100万円	7億4,834万円	99.6%	7億4,293万円	98.9%
介護保険	53億7,900万円	54億2,165万円	100.8%	53億 966万円	98.7%
公共下水道	24億1,700万円	22億5,377万円	93.2%	22億2,737万円	92.2%
農業集落排水	2,900万円	3,117万円	107.5%	2,526万円	87.1%
駐車場	6,000万円	5,388万円	89.8%	5,339万円	89.0%
墓地	5,500万円	1億 587万円	192.5%	5,259万円	95.6%
合計	168億3,100万円	166億3,303万円	98.8%	162億6,225万円	96.6%



3 公営企業会計

公営企業会計は、市が公共の利益を目的として企業を運営する独立計算の会計です。一般会計や特別会計と異なり、歳入や歳出の性質によって、事業収益とそれに掛かる費用の「収益的収支」、将来に備えて行う建設事業などの「資本的収支」に分類して予算を編成・執行しています。

水道事業

収支区分	内訳	予算額	決算額	執行率
収益的収支	事業収益	17億6,100万円	17億5,926万円	99.9%
	事業費用	15億9,300万円	15億4,015万円	96.7%
資本的収支	資本的収入	3億1,000万円	2億9,245万円	94.3%
	資本的支出	8億8,300万円	8億4,037万円	95.2%

利用状況

- ▽給水人口…8万8,184人
- ▽総配水量…1,129万5,517立方メートル

病院事業（聖隷袋井市民病院）

収支区分	内訳	予算額	決算額	執行率
収益的収支	事業収益	17億2,820万円	16億6,105万円	96.1%
	事業費用	17億2,820万円	16億2,236万円	93.9%
資本的収支	資本的収入	3億 800万円	2億8,790万円	93.5%
	資本的支出	3億9,000万円	3億6,970万円	94.8%

利用状況

- ▽入院…4万4,381人（1日平均…121.6人）
- ▽外来…1万5,433人（1日平均…63.3人）

※収入が支出に対して不足する額は過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

都市計画事業と都市計画税

◇都市計画税は、街路・下水道・土地区画整理などの事業に充てるために課税される目的税です。また、これらの事業のために借り入れた地方債の償還にも充てられています。

▽平成30年度 都市計画事業費など合計…27億8,559万円

平成30年度に都市計画税が使われた事業と内訳

事業費の財源内訳	金額
都市計画税	12億4,864万円
地方債	8億 770万円
国庫(県)支出金	5億3,111万円
一般財源	1億6,036万円
その他	3,778万円
合計	27億8,559万円

事業費の使用内訳	金額
地方債償還	13億7,277万円
街路事業	4億2,375万円
下水道事業	7億 896万円
土地区画整理事業	2億8,012万円
合計	27億8,559万円

年度末の市有財産

◇市が保有している財産の内訳です。

区分	内訳(一般会計)	(参考)H29
土地	293万9,924平方メートル	296万5,216平方メートル
建物	23万9,844平方メートル	24万1,345平方メートル
基金積立金	61億3,184万円	57億5,838万円
(市民1人当たり)	(6万9,505円)	(6万5,482円)
有価証券と出資金	1億 848万円	1億 883万円

市が借りているお金

◇市が大きな建設事業などを進めるために、国や銀行などから借りているお金です。長いものでは30年をかけて市税や料金などで返済していきます。

区分	内訳	(参考)H29
一般会計	270億4,708万円	261億 594万円
(市民1人当たり)	(30万6,583円)	(29万6,868円)
特別会計(合計)	127億7,974万円	129億2,151万円
企業会計(合計)	42億4,960万円	42億6,023万円
合計	440億7,643万円	432億8,768万円